学校番号	205

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	世界史探究「詳説世界史」（山川出版社）						
副教材等	最新世界史図説タペストリー（帝国書院）・新世界史研究ノート[応用編](啓隆社)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史的事象の原因と結果のつながりを意識する視点を持って欲しい。
・歴史総合・世界史探究の学習によって身に着けた資質・能力を基に、世界の歴史の展開にかかわる諸事象について、地理的条件ならびに地域や国のそれぞれの個性や風潮や慣習、そして文化と関連付けながら総合的に捉えて理解できるようになって欲しい。
・事象の意味やそれぞれの地域や国の個性・文化の特色を考察し、よりよい社会の実現に向けて、歴史的経緯を踏まえて、現代の国際関係や国家間の課題を引き続き中世史以降から学ぶことで探究できるようになって欲しい。
・何故そうなったのか、原因と結果などの「過去」を知ることで、歴史の「流れ」と今を理解して欲しい。
・授業で扱うその時代を「流れ」の中で理解し、そして、これからどうなっていきそうかという「未来」を推測して欲しい。
・毎時間の授業を集中して受け、また家庭でしっかり復習し、充実したノートをつくって欲しい。
・地域ごとに「タテ」で歴史を知りつつ、地域と地域の繋がり「ヨコ」を知り、理解を深めて欲しい。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
諸資料を適切かつ効果的に調べまとめる技能や，概念的な理解に基づく知識を身につける。
諸資料に親しみ、地形や地政学の観点といった地理的要因からも歴史を考え、課題を追究したり解決したりする活動ができる。
【思考力、判断力、表現力等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，概念などを活用して，多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察し，構想したことを効果的に説明したり，表現したりする力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史を地理的条件やそれぞれの地域やくにの個性や文化と関連付けながら理解し、現在の世界の有りようを意識し主体的に行動できる人材としての自覚と資質を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：歴史の変化に関わる諸事象について、各地域の交流などを広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わっていく各地域の個性や特徴を理解する。 技能：諸史料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用し多面的・多角的に考察する。また歴史に見られる課題を把握し、解決を視野に入れながら構想し、それを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	「各地域の個性や特徴」「歴史の変化に関わる諸事象」についての知識・技能の獲得や、思考力・判断力・表現力を身に付けることに向けて、主体的に取り組もうとする姿勢を養う。 また、その取り組みの中で、自らの学習を調整し、より多面的・多角的に捉えることができる姿勢を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	アメリカ世界の成立・欧米における近代国民国家の発展・アジア諸地域の動揺	・帝国主義と列強の展開 ・世界分割と列強対立 ・アジア諸国の改革と民族運動	a:世界分割の過程、帝国主義の考え方、植民地での民衆の抵抗に対する関心を持ち、意欲的に知ろうとしている。 b:世界分割、帝国主義、植民地での民衆の抵抗について、政治・経済・社会それぞれの切り口から考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:世界分割、帝国主義、植民地での民衆の抵抗に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート
2学期	二つの世界大戦	・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ・アジアアフリカ地域の民族運動 ・世界恐慌とファシズム諸国の侵略 ・第二次世界大戦	a:19世紀末から20世紀初頭に見られた社会の急激な変化や、２つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などに対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b: 20世紀初頭に見られた社会の急激な変化の具体的な様相や、２つの世界大戦の原因や影響と平和の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 20世紀という時代の特質、２つの世界大戦の原因や総力戦としての性格、両大戦の影響と平和の意義などに関する諸史料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート

3学期	冷戦と第三世界の独立	・戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立 ・米ソ冷戦の激化と西欧・日本の経済復興 ・第三世界の台頭と米・ソの歩み寄り ・石油危機と世界経済の再編	a:第二次世界大戦後、世界がどのように再編されていったのか、関心を持ち、意欲的に知ろうとしている。 b:東西両陣営の形成や第三世界の出現について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:第二次世界大戦後の政治・経済・社会に関する諸資料を収集し、有益な情報を選択して読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート
	現在の世界	・社会主義世界の変容とグローバリゼーションの進展 ・途上国の民主化と独裁政権の動揺 ・地域紛争の激化と深刻化する貧困 ・現代文明の諸相	a:冷戦終結の歴史的意義と世界経済の一体化について関心を持ち、意欲的に追求しようとしている。 b:冷戦終結後の世界の多極化や、世界経済の一体化が与えている影響ついて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:冷戦終結までの過程や、世界経済の一体化に関する諸資料収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査・ノートやプリント	定期考査・ノートやプリント・プレゼンテーション・授業シート	活動の様子の観察・プレゼンテーション・授業シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度